



82日間の2学期をふり返ると、運動会、学習発表会、持久走大会、個人懇談、公開授業、学年行事等で保護者の皆様には、大変お世話になりました。行事や学校生活のなかで、友だちと関わり合い、助け合い、友だちのよさに気づきながら共に成長していく子どもの姿を見ることができ、大変うれしく思っています。子どもたちには、3学期も意欲を持っていろいろな事に積極的に取り組んでほしいと思います。そのためには、子どもの心の健康が不可欠です。子どもにとって、一番安心感がある場所は家庭です。家庭で保護者の温かい愛情を受け、子どもは心のエネルギーを満たします。エネルギーが満たされた子どもは、学校でも意欲的です。勉強や友だちとの関わりも前向きで、積極的に頑張ります。何よりも自信のある行動ができます。

さて、23日間の冬休みが、まもなく始まります。わが子の健全な成長に見通しを持ち、毎日の子どもとの関わりを大切にしようお願いします。冬休みを、元気に過ごした子どもたちと始業式で会うことを楽しみにしています。

発がん物質が多いのは副流煙

11月26日に、6年生で喫煙防止教室を実施し、県立がんセンターの神山由香理先生から、お話をお聞きしました。先生は、肺がんが専門で、会う患者とは、ほとんど死別しなければならない悲しい現実から、喫煙防止教育に積極的に関わることで、がんから人々を救いたいと考えたそうです。

授業の中で子どもたちは、副流煙（たばこから立ち上る煙）に毒成分が多いこと、たばこには250種類以上の毒成分が含まれ、そのうち60種類が発がん性物質であること等の話を聞いたり、喫煙を続けることによって様々な病気にかかってしまった患者の写真等を見たりしました。

授業後の感想では、「たばこはとても怖い」「絶対にたばこを吸わない」「たばこを吸わなくても、吸っている人の煙を吸い込んでがんになってしまうのは怖い、かわいそう」「家族にもたばこを吸わないよう話したい」といったものがありました。



アンケートにご協力ありがとうございました

「教育活動アンケート」に86%の保護者の皆様から回答をいただきました。お子さんが長期欠席のため提出できなかった方もいたようです。ご協力ありがとうございました。評価結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活用させていただきます。

なお、集計結果は全児童対象に実施したアンケートの結果と一緒に、裏面に掲載してありますのでご覧ください。また、文書で頂きました「学校についてのご意見等」につきましては、1月の学校だよりでお知らせいたします。

3学期の主な行事

- 1月 7日(金)スキー教室
- 17日(月)第3学期始業式
- 24~26日(月~水)5年生臨海自然教室
- 2月10日(木)入学説明会
- 17日(木)PTA合同委員会
- 23日(水)授業参観・家庭教育学級・懇談会
- 3月18日(金)卒業式
- 24日(木)終了式
- 31日(木)離任式